

令和5年度事業の達成状況及び重要業績評価指標（KPI）の達成状況

1 宮崎県就職氷河期世代就労支援事業の成果

(1) マッチング機会の提供（就職氷河期世代マッチング支援事業）

就職氷河期世代で就職や転職を希望される方と県内企業とのマッチング会を開催するとともに、受入企業の開拓及び求人情報等の情報発信、支援対象者の掘り起こし、支援対象者及び企業の相談対応により、支援対象者の正規雇用の求人のみでなく、短時間労働や在宅勤務（リモートワーク）を実施する受入れ企業を開拓し、長期無業者層や社会参加支援が必要な層の就労を促進した。

〈マッチング会の実績〉

日程	会場	出展企業	参加者
令和5年9月9日	イオンモール宮崎	14社	21名
10月28日	オンライン	10社	18名
令和6年1月20日	オンライン	10社	17名

〈その他の事業実績〉

求人開拓数（求人受理数）：67社（実数）、求人件数221件

求人へのエントリー数：123件

支援対象求職者掘り起こし数：277人（実数）

求職者相談対応：3名

企業相談対応：延べ27社

就職決定者数：23名（正規13名、非正規10名）※支援対象外を含む

(2) 支援対象者の掘り起こし（就職氷河期世代アウトリーチ強化事業）

みやざき若者サポートステーション（サテライト都城、サテライト延岡）に支援員を配置し、福祉・医療・就労支援機関や各種コミュニティ等を訪問し、無業者を含む支援対象者のより丁寧な掘り起こしを行うとともに、来所での相談が困難な対象者に対して、訪問相談及び出張相談を行った。

〈事業実績〉

支援対象者数：延べ116人（都城74人、延岡42人）※支援対象外を含む

(3) KPIの達成状況

指標名	目標値	実績
就業者数（正規雇用、非正規雇用、自営・起業・内職等の人数）	50人	64人(※)

※マッチング支援事業及び関連事業の就職決定者数のうち支援対象者の計

2 ひきこもり支援・相談体制強化事業の成果

(1) ひきこもり 8050 問題理解促進セミナーの開催

ひきこもり 8050 問題の現状について、県民の理解促進を図るセミナーを令和 5 年 11 月 7 日に宮崎市民文化ホールにて開催。85 名の参加実績であった。

お笑いタレントのなだぎ武氏や、ひきこもり専門の心の相談室「OFFICE NAKAGAWA」の開設者で公認心理師・産業カウンセラーの中川広佳氏をゲストとして招き、講演を実施した。

〈参加者数の推移〉

R3 年度：91 名 R4 年度：134 名 R5 年度：85 名

〈K P I の達成状況〉

指標名	目標値	実績
理解促進セミナー（ひきこもり・8050 問題等）の参加者数	150 人	85 人

(2) SNS を活用したワンストップ相談体制の整備

相談内容に応じて適切な支援が受けられる既存の相談窓口を紹介する LINE アカウントを令和 2 年 12 月に開設し、引き続き運用を行っている。

〈事業実績〉

友達登録件数：223 人（R6. 3. 31 現在）※支援機関の関係者も含む。

相談件数：90 エピソード（約 558 件）（R5. 4. 1～R6. 3. 31）

※1 エピソード平均約 6.2 件

〈相談件数の推移〉

R3 年度：139 件 R4 年度：276 件 R5 年度：90 エピソード

〈K P I の達成状況〉

指標名	目標値	実績
SNS に寄せられた相談件数（ひきこもり当事者・家族・友人等）	200 件	約 558 件 （※）

※R5 年度からカウントの方法を変更

R4 年度まで：やりとり 1 往復で 1 件

R5 年度から：まとまりのある複数回のやりとりで 1 エピソード